

神奈川県在宅保健師会 「いちょうの会」の活動について ～健康劇・特定健診等保険者支援～



神奈川県在宅保健師会
「いちょうの会」
副会長 斎藤 初代

本日お伝えしたいこと

- 1 設立の経緯
- 2 「いちょうの会」会名の由来
- 3 「いちょうの会」会員の状況
- 4 「いちょうの会」主体事業の紹介
- 5 国保連合会保健事業への協力支援
- 6 「いちょうの会」の今後について



1 設立の経緯

平成11年度 在宅保健婦の組織化に向け
国保中央会の調査を基に検討を重ねる

平成12年度 神奈川県在宅保健婦会設立に向けて調査
・会則制定

・加入者募集 72名入会 平均年齢49歳

平成12年11月29日 在宅保健婦・士会設立総会開催

平成13年度 名称を在宅保健師会「いちょうの会」と決定

平成22年11月9日 設立10周年記念式典

令和2年11月18日 設立20周年記念式典予定

2 「いちちょうの会」会名の由来

◎ いちちょうは県の木である

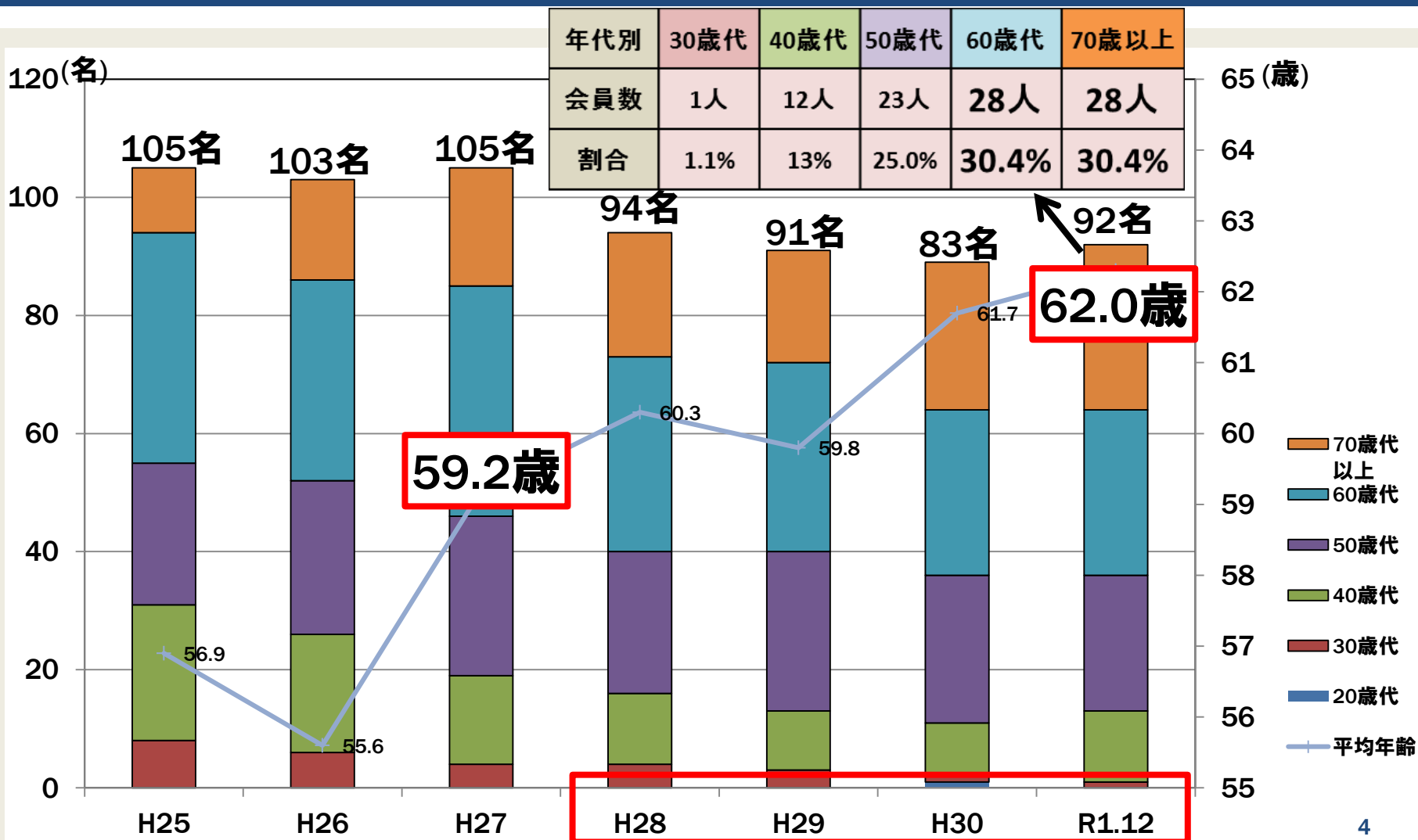
◎ 花言葉は「永遠の価値」

いちちょうの木は・・・

春の息吹は人々に希望を与えてくれ
夏は濃い緑の木陰を
秋には美しい黄金色の紅葉と
四季折々に美しい
風情を楽しませてくれる



3 「いちちょうの会」会員の状況



4 「いちょうの会」主体事業の紹介

- ① 健康劇
- ② 災害ボランティア研修会
- ③ 交流会・研修会

主体事業開始の経緯

平成23年度 健康劇をボランティア活動として開始する。

平成23年度 役員会

- ① 他県の保健師等会は、会費を徴収して、会員の考えでやりたい事業を実施している。
- ② 設立10周年が経過し、「新たな一歩」として会の活動を検討することになる。

総会

- ① 今後の方向性・課題について検討する。
- ② 会員に健康劇・災害ボランティア等の事業、会費徴収についてアンケートを実施することになる。

① 健康劇「いちよう座」

<開始時期>

平成25年度より会費にて、運営している。

<座員数>

14名(令和元年度)

<活動状況>平成23年～令和元年(年3回上演)

上演回数:20回

来場者数:865人

活動座員数:195人

<シナリオ>

- ・「家族 みんなで骨元気」
- ・「あなたの血管、元気？」
- ・「特定健診、受けて知ろう自分のからだ～転ばぬ先の健康チェック!～」
- ・「糖尿病予備群。脱出、成功!!」



② 災害ボランティア研修会

<開始時期>

平成25年度から開始

開催時期	内 容	参加者数
平成30年 9月	災害発生時における保健師の役割 ～在宅保健師に期待すること～	23名
令和元年 12月	防災備蓄術・備蓄のための片付けと収納法	37名

③ 交流会・研修会

開催時期	内 容		参加人数
平成30年7月	研修会	体幹を鍛えて、健康な体に！ ～美しい姿勢、肩こり・腰痛・尿漏れ予防のために～	24名
	交流会	これからのいちょうの会の活動について ～フリートーキング～	23名
令和元年6月	研修会	健康寿命を、伸ばすための貯筋運動 ～歩き方・貯筋体操～	26名
	交流会	親睦を深めるために、お互いを知ろう！	23名

5 国保連合会保健事業への協力支援

- ① 特定健診・特定保健指導実施率向上支援事業
- ② 生活習慣病重症化予防支援事業
- ③ 健康まつり事業等支援事業

特定健診・特定保健指導実施率向上支援事業

支援保険者：4市2町1組合

＊全39保険者(33保険者＋6組合)

平成30年度

項目	在宅保健師数	延活動日数	特定健診受診 勧奨	特定保健指導 利用勧奨
合計	7名(実7名)	129日	5,353件	762件

	H29年度	
全国 市町村計	受診率	37.2%
	指導実施率	25.6%

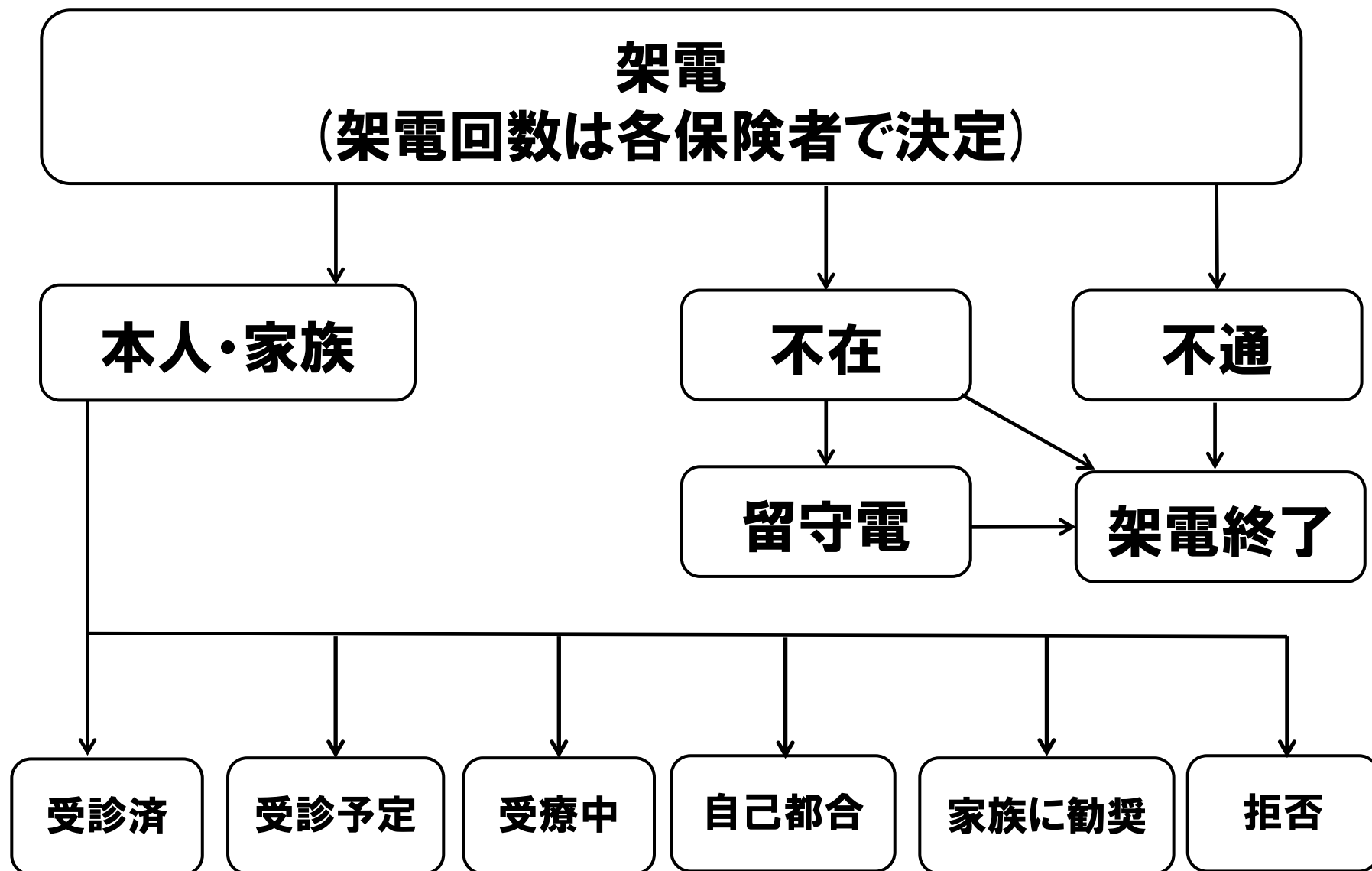
		H29年度	H30年度
県市町村計	受診率	27.4%	28.4%
	指導実施率	10.9%	11.2%

活動支援総合計

6,115件

電話勧奨の流れ

＊特定健診受診勧奨



1年間活動した在宅保健師の感想

◎ 良かった事

- 健診** ① 「健康だと自己判断して受診していなかった」⇒「改めて健診が大事と理解した」
- ② 「毎年受診していると思い込んでいた」⇒「電話により未受診と気づいた」
- 指導** ① HbA1cが上昇している方に電話をして、気づいたこと。
- ② 電話勧奨に誠意と感謝の意を表された。

◎ 困った事

- 健診** ① 他機関と連携して、勧奨したいと感じた。
- ② 対応が不十分と感じた。
- 指導** ① 特定保健指導の説明が必要な方。

全体としての意見・感想

健診

- ① 対象者だけではなく家族単位の勧奨が効果的。
- ② 不在者への電話のかけ直しは、日時を変えらるとつながりやすい。

指導

- ① 「対象者が会話により前向きになる」体験は、保健師の醍醐味。
- ② 保健指導判定値程度の方への利用勧奨の難しさ。

6「いちろうの会」の今後について

- ◎ **令和2年度設立20周年**
- ◎ **主体事業について**
- ◎ **国保連合会保健事業への積極的な協力支援**

御清聴、ありがとうございました。

